事業報告書様式

１　様式１
（年度利用料金収入実績　※有料施設がある場合のみ該当）
２　様式２
（年度公園施設及び有料施設利用回数・稼働率（月別）※利用人数を計測している公園施設及び有料施設がある場合のみ該当）
３　様式３
（年度公園利用状況（園地や無料施設で利用者数を計測している場合及び有料施設がある場合は利用者数を記載。施設数に応じて表を増減してください）
４　様式４
（業務の第三者委託実績）
５　様式５
（年度修繕実績）
６　様式６
（年度増減備品一覧）
７　様式７
（苦情対応報告、事故対応報告）
８　様式８
（市民サービスの向上や公園の魅力向上・利用促進結果）
９　様式９
（収支報告書（指定管理料のみ））
10　様式 10
（運営目標・実績報告）
11　様式 11
（自主事業実施報告）
12　様式 12
（利用者アンケート結果）
13　様式 13
（研修実施報告）

平成30年度　年度報告書

南本宿第三公園

1　様式１　（年度利用料金収入実績　※有料施設がある場合のみ該当）
2　様式２　（年度公園施設及び有料施設利用回数・稼働率（月別）
3　様式３　（年度公園利用状況）
4　様式４　（業務の第三者委託実績）
5　様式５　（年度修繕実績）
6　様式６　（年度増減備品一覧）
7　様式７　（苦情対応報告、事故対応報告）
8　様式８　（市民サービスの向上や公園の魅力向上・利用促進結果）
9　様式９　（収支報告書（指定管理料のみ））
10　様式 10　（運営目標・実績報告）
11　様式 11　（自主事業実施報告）
12　様式 12　（利用者アンケート結果）
13　様式 13　（研修実施報告）

横浜市指定管理者

横浜植木株式会社

（事業報告書様式１）

年度利用料金収入実績　※有料施設がある場合のみ該当

月	分区園	備　考
4	20	
5	20	利用料金
6	20	分区園
7	20	￥3,600（9㎡）×10 区画
8	20	￥4,000（10 ㎡）×4 区画
9	20	￥4,400（11 ㎡）×6 区画
10	20	計￥78,400
11	20	
12	20	全 20 区画 100%稼働
1	20	
2	20	
3	20	

（事業報告書様式 2）

様式１のとおり

（事業報告書様式３）

年度公園利用状況（園地や無料施設で利用者数を計測している場合及び有料施設がある場合は利用者数を記載。施設数に応じて表を増減してください）

月別	公園全体の利用人数	備考
4 月	116 人	資材販売 4 名、収穫体験 27 名、無料配布 4 名、栽培相談 3 名、南本宿小学校との交流 78 名
5 月	1 人	栽培相談 1 名
6 月	46 人	収穫体験 24 名、栽培相談 2 名、七夕準備 20 名
7 月	10 人	笹の無料配布 2 名、収穫体験 4 名、栽培相談 4 名
8 月	3 人	収穫体験 2 名、栽培相談 1 名
9 月	15 人	栽培相談 3 名、収穫体験 5 名、無料配布 7 名
10 月	0 人	
11 月	8 人	栽培相談 3 名、収穫体験 2 名、無料配布 3 名
12 月	1 人	栽培相談 1 名
1 月	1 人	収穫体験 1 名

２月	４人	収穫体験４名
３月	１人	収穫体験１名
年間合計	206 人	

（事業報告書様式４）

業務の第三者委託実績

業務	内容	再委託会社及び金額	年回数	実施月日	評価	対応状況
剪定工	樹木剪定・刈込	赤坂造園 ¥194,400	年１回	4 月 26 日	◎	
廃棄物処分	廃棄物の処分	リサイクルプラント ￥579,547	随時	4 月~3 月	◎	
	枯枝撤去	永吉緑化 ￥140,400	年１回	6 月 15 日	◎	
草刈刈込	園内草刈生垣刈込	赤坂造園 ￥270,000	年１回	8 月 21~22 日	◎	
	台風復旧作業	赤坂造園 ￥86,400	1 回	10 月 5 日	◎	支柱設置、剪定
電気設備	園内灯設備保守点検業務	㈱平岡電機工事 ￥86,400	年１回		◎	
コールセンター	夜間・緊急時・年末年始等対応	京浜警備保障㈱ ￥35,640	通年	4 月 1 日~3 月 31 日	◎	

（事業報告書様式５）

年度修繕実績

修繕年月日	修繕箇所	金額	委託業者名または直営かの記載	対応状況
4 月 1 日 4 月 4 日 4 月 11 日 4 月 14 日 4 月 17 日	**竹林部の園路不陸修繕**	95,000	**直営**	**竹林部の園路がタケノコやタケノコの根の影響で不陸があったので、舗装の下の竹の根・タケノコを切除し、舗装にぐら付きがないように戻し、修繕しました。**

5月22日～25日	竹林部の園路タケシガラ修繕	292,000	直営	自然体感ｿﾞｰﾝの竹シガラ１箇所を経年劣化で土砂の流出等の危険性があったので、改修をしました。竹・杭・内張りの防草シートを全て新しいものにしました。
9月13日	竹林部の園路不陸修繕	15,000	直営	自然体感ゾーンの中層部の園路舗装がタケノコや竹の根の影響で１箇所不陸があったので、舗装の下の竹の根・タケノコを切除し、舗装にぐら付きがないように所修繕しました。
1月4日	竹林部の園路不陸修繕	20,000	直営	竹林部の園路が竹の根上がりにより不陸が起きていたので、根を切り、修繕しました。
2月13日	竹林部の園路タケシガラ修繕	15,000	直営	タケシガラが外れていましたので、再度固定しました。
2月13日	段差蛍光塗料塗装し直し	20,000	直営	農園部倉庫前の段差に蛍光塗料を塗っていましたが、見にくくなってきたので、再度塗装しました。
3月28日	ベンチ塗装し直し	20,000	直営	倉庫前のベンチが色褪せてしまったので、塗装のし直しを行いました。

（事業報告書様式６）

年度増減備品一覧

品名	形状・その他	単価（円）	購入		廃棄		増減数	増減理由
			数量	年月日	数量	年月日		

今年度増減なし

（事業報告書様式７）

苦情対応報告

	年月日	内容及び苦情者	対応結果
1	8 月 7 日	8 月 7 日（火）横浜市緑地保全推進課に要望・問合せがありました。 利用者からは「去年までよく伐竹されていたが今年はできておらず、竹林内の展望デッキからの見晴らしが悪いので切って欲しい。今年は伐竹していないのか？横浜市の方針が変わったのか？どうしてか聞きたい。」という内容でした。	8 月 8 日（水）職員で展望デッキからの眺望を確認しつつ、４本の竹を伐竹しました。
2			

事故対応報告

	年月日	内容及び被害	対応結果
1			
2			

特にありません。

（事業報告書様式８）

市民サービスの向上や公園の魅力向上・利用促進

運営目標へのふりかえり

① 周辺地域と連携した自主事業のさらなる充実

これまで築いてきた地域との絆を礎に、小学校と連携した事業に特に力を入れて取り組みました。

特に、南本宿小学校とは、公園の竹林でタケノコ教室を開催や、語らいテラスの花壇のデザインをしてもらうなど公園全体を使って連携した事業を開催しました。

お礼として、ドジョウの放流を農園部の池にしてもらい、3 つのゾーンすべてに小学生を呼ぶことができました。

② 地域の方全員に農を楽しんでもらえる環境と場づくり

公園の周辺には、小学校や住宅など分区園利用者以外も来園しやすい位置に公園があります。分区園利用者に楽しんでもらうことはもちろんですが、小学生や、近隣に住んでいる一般の方にも南本宿第三公園を利用してもらいたいので、分け隔てない運営に心掛けてきました。

特にイベントですが、公園は 3 つのゾーンがあり、竹林部では七夕やタケノコ掘り、語らいテラスでは、収穫体験、農園部では、梅の実収穫祭といった、農園利用者以外でも参加できるイベントを開催してきました。

収穫体験では、分区園利用者以外の小さなお子さんを連れたお母さん、お父さんの参加があり、幅広い

年齢層の方に楽しんでもらえました。

③ 世代を問わず訪れたくなる公園の魅力強化

今現在の公園の利用者層は、小学生からご高齢の方と幅広い年齢層の方がいます。
竹林では、学校が終わった後の小学生、農園部ではご高齢の方とゾーンによって、年齢層が変わっています。そこで、語らいテラスでの収穫体験や、梅の実収穫祭などといった収穫イベントは、世代を超えた交流ができるイベントとなっています。
今後も世代を超えた交流ができるような運営を心掛けていきたいと思います。

（事業計画書様式９）
収支報告書（指定管理料のみ）

科目 収入の部	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	5,747,000			5,746,800	200	
利用料金収入	78,000			78400	-400	
自主事業収入	30,000			78800	-48,800	
雑入						
その他雑入						
収入合計	5,855,000			5,904,000	-49,000	

科目 支出の部	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
人件費	3,000,000			2,920,000	80,000	
給与・賃金						
社会保険料						
通勤手当						
健康診断費						
勤労者福祉共済掛金						
退職給付引当金繰入額						
事務費	800,000			745,153	54,847	
旅費						
消耗品費						
会議賄い費						
印刷製本費						
使用料及び賃借料						
（横浜市への支払い分）						
（その他）						
備品購入費						
図書購入費						
施設責任賠償保険						
職員等研修費						
振込手数料						
リース料						
手数料						
地域協力費						
自主事業費	30,000			78,000	-48,000	
管理費総合計	3,830,000			3,665,153	164,847	
光熱水費合計						
光熱水費（電気）						
光熱水費（ガス）						
光熱水費（水道）						
光熱水費（下水道）						
清掃費						
修繕費	203,000			477,000	-274,000	
機械警備費						
施設保全費	1,500,000			1,392,787	107,213	
空調衛生設備保守						

消防設備保守						
電気設備保守						
害虫駆除清掃保守						
その他保全費・園地管理費						
共益費（合築等の場合）						
公租公課						
公租公課（事業所税）						
公租公課（消費税）						
公租公課（印紙税）						
その他公租公課						
事務経費	300,000			275,880	24,120	
事務経費（本部分）						
事務経費（当該施設分）						
その他経費（当該公園分）						
支出合計	5,833,000			5,888,820	-55,820	
差引	22,000			15,180	6,820	

（参考）指定管理料外の経費

設置管理許可収入合計						
設置管理許可支出合計						
差引						

（事業報告書様式 10）

運営目標・実績報告

目標設定の視点	実績	今後の取組（改善計画）
業務運営１（達成目標、運営業務の実施方針）	様式８のとおりです。	公園には 3 つのゾーンがあり、ゾーンごとに様々なイベントの開催を行ってきました。 世代を問わず訪れたくなる公園の魅力強化を今後も引き続き行い、より公園の活性化に努めていきます。
業務運営２（利用者サービスの向上、利用者満足度や利用者数の増、利用しやすさ向上）	様式８のとおりです。	より利用者に寄り添ったサービスを行い、分区園利用者に満足してもらえるような運営を心掛けます。 分区園利用者以外に対しては、イベントの開催はもちろんですが、日常のお声掛けなど、コミュニケーションを取り、公園へ再度足を運んでもらえるような対応を心掛け、利用者の増加を目指します。
業務運営３（人員配置、緊急時対応計画、防犯防災、災害対応）	現地スタッフは、提案書通り配置した。災害に関しては、農園倉庫へハザードマップを設置し、来園者への危険個所の周知を行いました。	人員の配置に関しては、来年度も提案書どおりの配置を行います。 また、災害などの安全に関する対応として、今後もハザードマップを随時更新し、利用者への危険個所の周知を行っていきます。

人材育成 研修実施効果等	研修実施内容については、様式13のとおりです。	スタッフに対して、様々な研修を行いました。利用者との接し方はもちろん、園内作業で起こりうる作業中の事故事例を用いた安全研修を行いました。 来年度も引き続き、安全に対する研修、接遇研修を行います。
維持管理１ （施設の保守管理、補修計画）	修繕の内容については、様式5のとおりです。 タケノコの時期に、竹の根による不陸が多かったです。	タケノコの時期は、竹林部の園路が竹の根で舗装が持ちあがり、不陸が生じてしまいます。 今後も不陸が生じたら、早めの修繕に努めます。
維持管理２ （清掃、園地維持管理、災害対応）	園内の維持管理に関しては、草刈・除草のタイミングを見極め、効率の良い作業を心掛けました。 清掃も定期的に行い、園内・倉庫内を綺麗に保ちました。	来年度も引き続き、園内・倉庫内の清掃を定期的に実施していきます。 維持管理に関しても、的確な時期に的確な作業を行うように、心掛けます。
収支 修繕等、収入、支出）	修繕の内容については、様式5のとおりです。 収支の内訳に関しては、様式9のとおりです。	タケシガラに傷みが出ており、1 箇所修繕を行いました。修繕した箇所については、今後大々的に修繕をしなくて済むように、小さなうちから修繕をしていきたいと思います。 収支に関しても予算計画に基づき、確実な予算執行に努めます。
経費節減策	直営で出来る作業は、極力直営で行い、委託費を抑えるようにしました。	引き続き、極力直営での作業を行い、経費の削減に努めていきます。 また、社内で安価で購入できる物品は、社内で購入したり、経費を削減できるように、今後の運営でも努めていきます。

（事業報告書様式 11）

自主事業実施報告

	事業名	目的・内容	実施時期・回数・収支状況・実施結果考察
1	資材の予約販売	3 月の利用者説明会時に受け付けた資材の受け渡しを行いました。	4 月 1 日

2	収穫物の無料配布	公園で収穫できる作物を公園利用者に無料配布しました。今年度もタケノコや、夏みかんなどを配り、皆さんに大変喜んでもらえました。	4月1日　4月7日 4月18日　5月1日 6月2日　7月21日 7月25日　8月9日 8月18日　9月26日 10月3日　11月28日 11月23日
3	収穫体験	収穫体験の補助を行いました。楽しんでいただけました。	4月4日　4月7日 4月11日　4月14日 4月24日　4月28日 6月2日 7月7日・11日 7月14日　7月21日 8月8日　8月23日 9月13日　9月16日 9月19日　11月28日 1月16日　2月16日 2月27日　3月11日
4	栽培相談日	種苗管理士の資格を持つスタッフが野菜作りについての疑問にお答えしました。	4月14日　5月12日 6月9日　7月14日 8月11日　9月8日 10月10日 11月10日 12月8日　3月23日
5	花いっぱい活動	語らいテラスや、農園部井戸花壇に季節の花を植え付けました。	4月21日　5月15日 6月6日　6月13日 7月7日　10月17日 11月7日　11月14日 11月28日
6	南本宿小学校 との交流	竹の子堀見学に南本宿小学校が来園しました。竹の子が竹になるにはどのくらい時間が掛かるのかかんさつしにきてねと「竹メーター」の設置も行いました。	4月26日
7	農の普及	農園部の倉庫横の花壇を一部改修してパプリカの苗を4本植えつけました。ほか、見本農園にも野菜の定植をしました。分区園利用者の見本となるよう、また一般の公園利用者にももっと野菜に触れあってもらえるよう農の普及に努めました。	4月28日 5月15日
8	緑の普及活動	農園部のテーブル横に緑のカーテンネット用に	5月12日

		パッションフルーツの苗を植付け、アサガオの苗を別のプランターに植付けました。（グリーンカーテンの支柱やネットは 15 日に設置しました。）	
9	思い出フォト募集	公園内で撮影した写真の募集を始めました。園内の掲示板・HP で募集をかけています。応募頂いた写真は 10 月 6 日に園内に掲示しました。	5 月 19 日
10	熱中症対策 タケシガラの紹介 （掲示物掲示）	園内の掲示板に近日行う梅の実の収穫のお知らせ、農園部倉庫内に熱中症注意の呼びかけ、竹林部竹シガラの説明を書いた掲示物を作成し、掲示しました。	5 月 27 日
11	七夕準備	園内の笹に飾る短冊を利用者に書いてもらう為、農園部倉庫前のテーブルに短冊・ペン・ポストを設置しました。 また、近隣の保育園に笹を提供しました。	6 月 24 日 6 月 27 日
12	instagram の設置	南本宿第三公園専用の instagram を設置しました。主に子育て世代や若い世代に向け、公園の魅力を写真で伝えていきます。また公園の新しい広報・PR 活動として積極的に取り組んでいきます。HP と掲示板で周知をしています。	
13	笹の無料配布	七夕用に笹がほしいという近隣の方や近隣保育園からの声が有り、竹林の間引きをした竹の葉を提供しました。	7 月 4 日
14	七夕飾りつけ	自然体感ｿﾞｰﾝの入口近くの布袋竹に利用者に書いてもらった短冊、星などを飾りつけしました。	7 月 7 日
15	１袋ごとの資材販売	秋冬の栽培に向けて、野菜の種や資材販売の案内を新しくしました。 資材の注文は随時受付け、公園内で受け渡しをしました。	8 月 25 日
16	野菜を活かしたおいしいレシピの紹介	たくさん収穫できる夏野菜を活かしたレシピを再度掲示・無料配布しました。	8 月 8 日
17	腐葉土堆肥づくり	堆肥置き場の堆肥の天地替えを行い、土壌栄養剤を散布して発酵の促進を行いました。	10 月 6 日
18	思い出フォトの展示 （南本宿第三公園の昆虫図鑑）	公園利用者で昆虫に詳しい方から応募があり、昆虫の写真の展示を行いました。今回応募が昆虫の写真のみだったので、「南本宿第三公園の昆虫図鑑」と題して、語らいテラスに 7 枚の珍しい昆虫を展示しました。	10 月 6 日～ 12 月 11 日

19	門松の設置	園内にある竹、笹、ナンテンを使って門松を作成し分区園倉庫前に設置しました。	12 月 28 日
20	ホームページ・掲示板の活用	主にイベントの告知や報告、園内の生き物などについて更新しました。	4 月～3 月随時実施 計 36 回更新

（事業報告書様式 12）

アンケート項目

１．貴方の年齢層・利用方法を教えて下さい。

①２０代　②３０代　③４０代　④５０代　⑤６０代　⑥７０代　⑦８０代以上

①　単独利用　②夫婦利用　③親子利用　④グループ利用　⑤その他（　　）

２．今年度、分区園利用について、ご満足いただけましたか？該当するものに〇をして下さい。

①とても満足　②満足　③ふつう　④やや不満　⑤とても不満

３．指定管理者　横浜植木㈱の今年度の働きはいかがでしたか？

①とても良かった　②良かった　③ふつう　④悪かった　⑤とても悪かった

４．分区園の利用頻度はどのくらいでしたか？

①毎日　②３日に一回　③１週間に一回　④２週間に一回　⑤１か月に一回

５．分区園の利用時間について、季節ごとに該当する番号をご記入下さい。

春：　　夏：　　秋：　　冬：

①早朝（６時～９時）　②午前中（９時～１２時）　③午後（１２時～１５時）　④夕方（１５時～１８時）

６．分区園のご利用目的は何ですか？

①趣味　②健康　③生きがいづくり　④お子様の食育

⑤その他（　　）

７．分区園を通して新しく築いた関係はありましたか？

①はい　②いいえ

８．共有施設部分は利用者による日常管理をお願いしていますが、どのくらいの頻度でしていましたか？

①週一回程度　②月に一回程度　③２か月に一回程度　④３か月に一回程度

⑤していない

９．倉庫の使い勝手はいかがでしたか？

①良かった　②悪かった

１０．９．で　②悪かった　と答えた方は、その理由があれば教えてください。

１１．分区園の利用について、何かご要望がございましたら、ご記入お願いいたします。

利用者アンケート結果

・年齢層は 60～80 代が多く、趣味や生きがいを目的に菜園活動に取り組んでいる人が多かったです。

・利用者満足度は昨年に引き続き高いです。昨年は施設面で「やや不満」と回答した方がおりましたが、今回は満足、とても満足という回答のみでした。弊社への評価も高く、良い関係が築けたと思われます。

・共用部分の施設管理については、していない方が 4 名おりましたが、月 1 度以上清掃する方が 10 名いました。半分以上の方が、月 1 度は清掃してくれていました。

春の管理時間
15
10
5
0
0
10
3
3
①
②
③
④

夏の管理時間
10
8
6
4
2
0
4
4
1
8
①
②
③
④

秋の管理時間
10
8
6
4
2
0
0
8
5
3
①
②
③
④

冬の管理時間
8
6
4
2
0
0
6
6
4
①
②
③
④

新たな関係づくり
7
8
はい
いいえ

利用目的
1
3
11
8
趣味
健康
生きがい
食育

倉庫の使い勝手
1
15
良い
悪い
未回答

倉庫管理の頻度
1
5
4
1
5
週一回程度
月に一回程度
2か月に一回程度
3か月に一回程度
していない
未回答

（事業報告書様式 13）

研修実施報告

	実施日	研修名	内容及び効果
1	4 月 5 日・25 日、	個人情報保護研修、接遇・リスクマネジメント研修、法令・コンプライアンス研修	公園業務において重要なスキル・考え方を身に着けるための研修を実施した。
2	4 月 18 日	ホームページ・広告に関する研修	幅広い世代に情報発信していくための、効果的な見せ方、ブログ更新方法等を学んだ。
3	7 月 26 日 11 月 16 日 1 月 11 日	植栽管理技術研修	園地管理技術の向上を目的に、野菜育て方や、芝生の管理方法、樹木の剪定方法、土づくり等についての研修を行った。
4	12 月 3 日	心のバリアフリー推進員養成研修講座	障がい者にとって優しい公園づくりを促進していくために、サポート方法や運営における工夫等について学んだ。
5	11 月 6 日	公園施設点検研修	安全な施設利用を維持していくための点検方法について学んだ。
6	3 月 6 日、21 日	安全研修	園地管理における安全意識を高める目的で、事故事例を元に、公園でも起こりうる事故を想定し対策を出し合う研修を行った。